

高槻市長選挙選挙公報

高槻市選挙管理委員会

たかつき新時代

市民とともに新しい高槻を

大阪の高槻から日本の高槻へ さらなる成長を実現します！

子育て・教育トッランナー加速

これから実現します

- 18歳まで子ども医療費を完全無償化
- 小中学校給食費を完全無償化
- 小中学校体育館にエアコンを整備
- 自然災害の犠牲者ゼロ、被害の最小化
- 健康医療先進都市を確立
- 新しい視点で地域共生モデルの拠点を整備
- 「将棋のまち高槻」で地域活力を創出
- JR高槻駅南地区の再開発プロジェクトを推進
- 富田地区の魅力あるまちづくりを推進
- 高槻城公園、スポーツパークを整備

これまでの成果

(子育て・教育の充実)
 ・子ども医療費助成を18歳までに
 ・中学校給食費の無償化
 ・小中学校全学年で少人数学級化
 ・学力を全国平均を上回るレベルに

(成長基盤の強化)
 ・新名神高速道路の開通
 ・特急はるかサンダーバードの停車
 ・安楽遺跡公園の開園
 ・高槻城公園芸術文化劇場の開館
 ・関西将棋会館の誘致成功

保育所等の施設・定員数増加
 施設約 2倍(55増)
 定員約 1.4倍(2,101増)

子ども・子育て世代の人口増加
 (R2~4年)
 転入が転出を上回る 3年連続

健康寿命は府内トップレベル

女性 1位(86.0歳)
 男性 2位(82.2歳)

市民1人あたりの信金の少なさ
 府内33市 1位
 中核市62市 2位

今後も高槻市に住み続けたい
 過去最高 85.0%
 (R4年度市民意識調査)

全107項目の政策はこちらをご覧ください

私たちが応援しています！

金田忠行 (高槻商工会議所会頭)	森本茂 (高槻市農業協同組合代表理事組合長)
木ノ山雅章 (高槻市商業団体連合会会長)	保田浩 (高槻市医師会会長・仁泉会高槻支部長)
高須賢嘉章 (高槻市コミュニティ市民会議議長)	山田義昭 (高槻市障害児者団体連絡協議会事務局長)



高槻市長候補
はまだ剛史
 たけし
 現高槻市長 元検事・弁護士

吉本そうぞうの重点項目 環境とケアのまち高槻で、生命を豊かに再生する



開かれた民主主義と自治
 市民の多様な声を聴き、直接民主主義や自治の場を増やす。デジタル技術の推進。市民監査を行うオンブズマン制度の導入(財務報告、人権擁護など)。富田地区再開発構想、秋之庄JR新駅設置構想など情報公開・対話・見直し。

暮らし・教育・ケアの充実
 市営バス高齢者無料制度の対象年齢を、70歳以上に戻す。民営化はしない。医療と介護の連携。医療・行政が地域に向くケア体制を促進。共同子育ての促進、多様な教育・フリースクール設置。誰一人取り残さない。

循環経済の時代を作る
 省エネ・再エネの積極的導入。エネルギー相談事務所を設置し、家計をサポート。地域循環センターを設置。ゴミゼロ推進。市民農園の促進、食農学校を作る。森林と生態系の回復を促す。地元企業と協力して循環経済を軸に高槻の経済を活性化させる。

コロナ死者ワーストの大阪、戦争、気候変動、経済衰退。市民との対話に立ち戻り、地域の暮らしと子どもたちの未来を守ります。食料、エネルギー、ケア(医療・福祉・保育)の自給・循環経済の仕組みを作る。全ての決定と行動の中心に生命と自然環境の再生をおく。コロナ禍からのグリーン・リカバリーで、平和のつながりをそうぞうする。

プロフィール/吉本草蔵(よしもとそうぞう)1981年生まれ、大阪市出身、高槻市在住。同志社大学心理学専攻卒業。公認心理師。英検1級。貧困・難民支援活動を経て、大阪市大看護学科に編入。看護師・保健師取得後、大阪市大病院にて勤務。2014年より高槻市内で、訪問看護師として勤務。2020年〜気候変動を考える市民会・高槻の発起人。森林ボランティア。3児の父。

浅野健一(元同志社大学社会学部教授) 高橋淳敏(ニュースタート事務局関西代表) Lianna Kushi(社会的起業支援)
 小林ミミ(シニア環境エコノミスト) 中尾恵子(日本ビルマ支援センター代表)

みんなが生きていく高槻を目指す



維新の改革を高槻で

関西の中核都市へ
 超高齢化対応
 モデル都市へ

行政の「なれ合い」なくす
 「政治的中立性を確保する条例」を制定。
 ⇒大阪府・市レベルの外部団体見直し

見せかけの「待機児童ゼロ」見直し
 「隠れ待機児童」府下ワースト2から脱却
 現実離れた現行基準を見直し、真に子育てしやすい環境を整備。

「終活情報登録制度」で安らかな老後
 エンディングノートの保管場所や緊急連絡先などを登録し、行政がハッピーエンディングをサポート。

安心して効率的な市バス運営
 高槻市の「令和12年までに高齢者無料バスを75歳に引き上げる」方針に維新は議会で賛成。民間並みのコスト構造を実現し、市民の足を守り抜く。

維新ならではの大阪府との連携強化
 インフラ整備や広域行政などをテコに「関西の中核都市」へ。

プロフィール
 昭和46年、大阪生まれ。清風高校、早稲田大商学部卒。産経新聞記者を経て衆議院議員(5期)。大阪都構想実現のために大阪府議会に転じ、「大阪都構想2.0」(祥伝社)を執筆。都構想の住民投票否決を受けて、地方自治を貫く決意を固める。これまでに衆議院決算行政監視委員会委員、厚生労働大臣政務官などを歴任。



大阪維新の会 公認
松浪ケンタ

高槻の未来を守る。

僕とケンタは高槻の未来を任せて下さい
 吉村洋文

さあ投票 選挙の主役はあなたです

高槻市議会議員選挙 高槻市長選挙

投票日 4月23日(日)

午前7時から午後8時まで

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。)